



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月5日

上場会社名 株式会社エス・ディー・エス バイオテック 上場取引所 東
 コード番号 4952 URL http://www.sdsbio.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 順一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 深澤 良彦 TEL 03-5825-5511
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 平成26年9月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切り捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	6,638	44.6	337	—	230	—	117	—
25年12月期第2四半期	4,591	—	△64	—	△114	—	△74	—

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 328百万円 (—%) 25年12月期第2四半期 △35百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	15.00	15.00
25年12月期第2四半期	△9.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第2四半期	16,350	5,140	29.9	623.42
25年12月期	14,797	4,890	31.4	592.98

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 4,881百万円 25年12月期 4,643百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年12月期	—	10.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,866	14.1	1,352	19.8	1,179	16.6	684	6.4	87.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期2Q	7,831,000株	25年12月期	7,831,000株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	75株	25年12月期	75株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期2Q	7,830,925株	25年12月期2Q	7,814,150株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期連結決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期連結決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年1月1日から平成26年6月30日まで)におけるわが国の経済は、政府の金融政策や経済対策の効果为背景に、株価回復による企業マインドの改善に加え、設備投資の持ち直しや円安による輸出環境の改善など、緩やかな景気回復を続けております。しかし、その一方で米国の金融緩和縮小の見通しの影響や新興国経済の成長鈍化など海外経済の下振れ懸念から、依然として先行き不透明な状況にあります。

農業を取り巻く環境は、世界的には人口増加や新興国の経済発展、バイオ燃料の開発等に伴って農産物需要が拡大しており、中長期的にも成長が継続するものと思われま

す。国内農業においては、農業従事者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増加等により厳しい状態が継続していることに加え、国内農業への影響が懸念されるTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)の締結は、各国との調整が長引いており、先行き不透明な状況であります。

このような中、当社グループの状況は国内販売において水稻除草剤関連分野を中心に全体的に好調に推移しました。さらに、継続する円安の影響を受け、輸出事業を中心に改善しております。

また、前第2四半期連結累計期間に連結子会社化したSDS Ramcides CropScience Private Limited(インド共和国、以下「Ramcides社」という。)の業績が期初から寄与しており、大幅に収益が増加しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は66億38百万円(前年同四半期比20億47百万円増)となり、営業利益は3億37百万円(前年同四半期比4億2百万円増)、経常利益は2億30百万円(前年同四半期比3億44百万円増)、四半期純利益1億17百万円(前年同四半期比1億91百万円増)となりました。

なお、当社グループの販売する製品は、農繁期に備え、冬季から春季にかけて出荷が集中する傾向にあります。そのため、第1四半期連結会計期間(1月1日から3月31日まで)及び第4四半期連結会計期間(10月1日から12月31日まで)に売上高が集中する傾向にあり、特に第4四半期連結会計期間はその傾向が顕著になります。

当社グループは農業事業セグメントのみの単一セグメントではありますが、事業の傾向を示すために品目別に販売実績を記載いたします。

(殺菌剤)

当第2四半期連結累計期間における売上高は21億69百万円(前年同四半期比3億18百万円増、17.2%増)となりました。これは、主にダコニール関連剤(原体及び製剤)の出荷が堅調に推移したことや円安の影響によって輸出事業が改善したことによるものです。

(水稻除草剤)

当第2四半期連結累計期間における売上高は17億15百万円(前年同四半期比5億86百万円増、52.0%増)となりました。これは、主に当社のベンゾピシクロン関連剤(原体及び製剤)を中心に、ダイムロン原体及びカフェンストロール原体等、水稻除草剤各原体の出荷が好調に推移したことによるものです。

(緑化関連剤)

当第2四半期連結累計期間における売上高は13億50百万円(前年同四半期比4億3百万円増、42.6%増)となりました。これは主に連結子会社であるRamcides社のインド国内における販売が好調に推移したことによるものです。

(殺虫剤)

当第2四半期連結累計期間における売上高は9億58百万円(前年同四半期比4億43百万円増、86.2%増)となりました。これは主に連結子会社であるRamcides社のインド国内における販売が好調に推移したことによるものです。

(その他)

当第2四半期連結累計期間における売上高は4億44百万円(前年同四半期比2億95百万円増、197.3%増)となりました。これは、主に連結子会社であるRamcides社のインド国内における機能性肥料の販売が好調に推移したことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末(平成26年6月30日)における総資産は163億50百万円であり、前連結会計年度末(平成25年12月31日)と比べて、15億52百万円の増加となりました。

流動資産は105億79百万円であり、前連結会計年度末と比べて4億32百万円の増加となりました。これは、主に現金及び預金の増加13億94百万円、受取手形及び売掛金の減少12億35百万円、たな卸資産の増加3億3百万円があったためです。

固定資産は57億71百万円であり、前連結会計年度末と比べて11億19百万円の増加となりました。これは、主に投資有価証券の増加12億3百万円、長期前払費用の減少43百万円があったためです。

流動負債は69億58百万円であり、前連結会計年度末と比べて1億99百万円の増加となりました。これは、主に買掛金の減少3億40百万円、短期借入金の増加3億71百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加6億10百万円、未払金の減少2億17百万円、未払法人税等の減少1億66百万円があったためです。

固定負債は42億51百万円であり、前連結会計年度末と比べて11億3百万円の増加となりました。これは、主に長期借入金の増加11億69百万円があったためです。

純資産は51億40百万円であり、前連結会計年度末と比べて2億49百万円の増加となりました。これは、主に四半期純利益の計上1億17百万円、為替換算調整勘定の増加1億34百万円があったためです。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、投資有価証券の取得や長期借入金の返済等による減少がありましたが、税金等調整前四半期純利益の計上、売上債権の回収等により、17億60百万円となりました。主な要因は以下の通りです。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

営業活動におけるキャッシュ・フローは6億46百万円の資金収入となりました(前年同期の営業活動におけるキャッシュ・フローは4億23百万円の資金収入)。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上2億28百万円と売上債権の回収14億27百万円、仕入債務の支払3億94百万円、法人税等の支払3億71百万円があったことによるものです。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

投資活動におけるキャッシュ・フローは12億2百万円の資金支出となりました(前年同期の投資活動におけるキャッシュ・フローは17億32百万円の資金支出)。これは主に、投資有価証券の取得による支出10億74百万円によるものです。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

財務活動におけるキャッシュ・フローは19億32百万円の資金収入となりました(前年同期の財務活動におけるキャッシュ・フローは2億2百万円の資金支出)。これは主に、長期借入金による資金調達26億39百万円と、長期借入金の返済8億62百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年度12月期決算発表時(平成26年2月7日)に公表した通期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	398,345	1,792,409
受取手形及び売掛金	4,674,149	3,438,908
たな卸資産	4,364,860	4,668,046
前払費用	193,185	164,518
未収入金	264,093	228,490
繰延税金資産	256,213	315,159
その他	109,953	86,997
貸倒引当金	△114,039	△114,940
流動資産合計	10,146,762	10,579,590
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,101,126	1,106,046
機械装置及び運搬具(純額)	362,261	373,852
工具、器具及び備品(純額)	96,505	99,773
土地	891,545	891,545
建設仮勘定	8,754	8,621
有形固定資産合計	2,460,192	2,479,839
無形固定資産		
のれん	1,087,540	1,118,167
特許権	20,520	10,208
ソフトウェア	91,647	53,957
その他	31,606	37,787
無形固定資産合計	1,231,315	1,220,120
投資その他の資産		
投資有価証券	232,606	1,436,413
長期前払費用	365,149	321,633
繰延税金資産	172,209	131,551
その他	193,561	185,884
貸倒引当金	△3,892	△4,401
投資その他の資産合計	959,634	2,071,080
固定資産合計	4,651,143	5,771,041
資産合計	14,797,905	16,350,632

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,575,593	1,235,572
短期借入金	1,437,967	1,809,261
1年内返済予定の長期借入金	1,694,000	2,304,000
未払金	711,404	493,924
未払費用	771,626	657,742
未払法人税等	386,033	219,593
賞与引当金	47,392	44,747
繰延税金負債	27,820	22,132
その他	107,574	171,782
流動負債合計	6,759,412	6,958,756
固定負債		
長期借入金	2,653,500	3,823,020
退職給付引当金	439,724	372,064
その他	54,870	56,398
固定負債合計	3,148,095	4,251,482
負債合計	9,907,507	11,210,238
純資産の部		
株主資本		
資本金	810,360	810,360
資本剰余金	77,527	77,527
利益剰余金	3,874,236	3,913,411
自己株式	△46	△46
株主資本合計	4,762,076	4,801,252
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	666	65,533
為替換算調整勘定	△119,083	15,206
その他の包括利益累計額合計	△118,417	80,739
少数株主持分	246,738	258,401
純資産合計	4,890,398	5,140,393
負債純資産合計	14,797,905	16,350,632

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	4,591,078	6,638,955
売上原価	2,996,708	4,389,396
売上総利益	1,594,369	2,249,558
販売費及び一般管理費	1,659,093	1,911,691
営業利益又は営業損失(△)	△64,723	337,867
営業外収益		
受取利息	1,153	2,225
受取配当金	111	165
持分法による投資利益	6,589	6,992
為替差益	3,551	-
助成金収入	-	21,750
その他	3,948	3,191
営業外収益合計	15,352	34,324
営業外費用		
支払利息	63,651	115,276
為替差損	-	19,350
その他	1,290	7,288
営業外費用合計	64,941	141,914
経常利益又は経常損失(△)	△114,313	230,277
特別利益		
固定資産売却益	185	524
その他	39	-
特別利益合計	224	524
特別損失		
固定資産除却損	1,132	2,423
固定資産売却損	-	65
その他	2	-
特別損失合計	1,134	2,488
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△115,223	228,312
法人税等合計	△21,603	122,045
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△93,620	106,267
少数株主損失(△)	△19,511	△11,217
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△74,108	117,484

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△93,620	106,267
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	221	64,866
為替換算調整勘定	57,851	157,170
その他の包括利益合計	58,072	222,037
四半期包括利益	△35,547	328,304
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△37,240	316,641
少数株主に係る四半期包括利益	1,692	11,663

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△115,223	228,312
減価償却費	174,960	189,235
のれん償却額	31,777	61,170
固定資産売却損益(△は益)	-	△459
固定資産除却損	1,132	2,423
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,969	△9,028
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,570	△3,243
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△51,882	△70,232
受取利息及び受取配当金	△1,264	△2,390
支払利息	63,651	115,276
為替差損益(△は益)	△5,930	5,016
持分法による投資損益(△は益)	△6,589	△6,992
売上債権の増減額(△は増加)	1,367,767	1,427,162
たな卸資産の増減額(△は増加)	△34,924	△224,812
仕入債務の増減額(△は減少)	△556,935	△394,568
未払費用の増減額(△は減少)	△115,222	△129,400
その他の資産の増減額(△は増加)	△43,656	41,940
その他の負債の増減額(△は減少)	15,847	△143,901
小計	729,048	1,085,510
利息及び配当金の受取額	1,378	2,303
持分法適用会社からの配当金の受取額	20,000	20,000
利息の支払額	△67,134	△114,000
法人税等の還付額	22	23,682
法人税等の支払額	△259,914	△371,282
営業活動によるキャッシュ・フロー	423,400	646,212
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△102,206	△108,014
無形固定資産の取得による支出	△7,452	△8,172
子会社株式の取得による支出	△1,630,339	-
投資有価証券の取得による支出	-	△1,074,756
その他	7,708	△11,239
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,732,290	△1,202,182
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△333,508	232,781
長期借入れによる収入	1,200,000	2,639,600
長期借入金の返済による支出	△992,000	△862,000
株式の発行による収入	1,001	-
配当金の支払額	△78,267	△78,019
財務活動によるキャッシュ・フロー	△202,774	1,932,362
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,183	3,271
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,499,480	1,379,663
現金及び現金同等物の期首残高	1,981,888	380,884
現金及び現金同等物の四半期末残高	482,408	1,760,547

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年6月30日)

当社は、当第2四半期連結累計期間において、Rancides社を既存株主からの株式買収により連結子会社化(発行済株式の65.0%を取得)しております。

なお、当社グループは、農薬事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

当社グループは、農薬事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。